



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月12日

上場取引所 東

上場会社名 アイダエンジニアリング株式会社

コード番号 6118

URL <https://www.aida.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 鈴木 利彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 管理本部長

(氏名) 鶴川 裕光 (TEL) 042(772)5231

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	55,081	6.7	4,157	130.8	4,155	119.0	3,247	127.4
2024年3月期第3四半期	51,618	7.2	1,801	81.2	1,897	64.6	1,427	84.4

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 4,595百万円(43.8%) 2024年3月期第3四半期 3,195百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	56.27	56.19
2024年3月期第3四半期	23.91	23.87

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第3四半期	124,870	83,001	66.4	1,441.19
2024年3月期	126,195	82,321	65.2	1,376.26

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 82,910百万円 2024年3月期 82,230百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	—	—	30.00	30.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	74,000	1.7	5,300	46.6	5,300	47.4	4,200	49.6	72.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は添付資料7ページ「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」の「(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は添付資料7ページ「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」の「(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2025年3月期3Q	67,204,621株	2024年3月期	69,448,421株
2025年3月期3Q	9,675,312株	2024年3月期	9,699,246株
2025年3月期3Q	57,712,520株	2024年3月期3Q	59,725,255株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
3. 補足情報	9
受注の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、堅調な米国が牽引する形で全体として緩やかな成長基調にあります。中国や欧州経済低迷の長期化、ウクライナや中東といった地政学的リスクに加え、貿易面を中心とした経済政策の不確実性が高まっており、下振れリスクは払えない状況です。

鍛圧機械製造業界におきましては、国内及び輸出案件双方の減少により、当第3四半期連結累計期間の受注は前年同期比12.8%減の103,812百万円（一般社団法人日本鍛圧機械工業会プレス系機械受注額）となりました。

このような状況の下、当社グループの当第3四半期連結累計期間の受注高は、中・大型プレス機（個別機）が増加したものの電気自動車向け高速プレス機や汎用プレス機の減少が響き52,731百万円（前年同期比12.6%減）となり、受注残高は受注減少により74,355百万円（前年度末比3.1%減）となりました。

売上高については、中・大型プレス機（個別機）及びサービスの売上増加に加え円安影響等により55,081百万円（前年同期比6.7%増）となりました。

利益面では、増収及び粗利率改善により営業利益は4,157百万円（同130.8%増）、経常利益は4,155百万円（同119.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は政策保有株式の売却等により3,247百万円（同127.4%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は以下のとおりであります。

日 本： 中・大型プレス機（個別機）、汎用プレス機、サービス売上の増加により売上高は33,957百万円（前年同期比14.8%増）となり、セグメント利益は増収及び粗利率改善により1,968百万円（前年同期は2百万円のセグメント利益）となりました。

中 国： 高速プレス機売上は堅調に推移したものの、個別プレス機や汎用プレス機売上が減少した影響により売上高は9,003百万円（前年同期比11.3%減）となり、セグメント利益は減収と販管費の増加により592百万円（同12.4%減）となりました。

アジア： 個別プレス機売上の増加及び円安の影響により、売上高は8,193百万円（前年同期比7.6%増）となり、セグメント利益は粗利率の悪化により430百万円（同44.4%減）となりました。

米 州： 個別プレス機やサービス売上の増加及び円安の影響により、売上高は13,054百万円（前年同期比10.8%増）となり、セグメント利益は増収やプレス機の粗利率改善の影響により1,084百万円（同576.7%増）となりました。

欧 州： サービス売上は堅調に推移したものの個別プレス機売上が減少し、売上高は10,878百万円（前年同期比2.0%減）となり、セグメント利益はサービス売上の増加及びプレス機の粗利率改善が寄与し222百万円（同6.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産については、前年度末に比べて1,325百万円減少し、124,870百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加3,209百万円、受取手形、売掛金及び契約資産、電子記録債権といった売上債権の減少3,196百万円、棚卸資産の増加3,373百万円、流動資産その他（前渡金等）の減少3,076百万円、投資有価証券の減少1,191百万円等であります。

負債は、前年度末に比べて2,005百万円減少し、41,868百万円となりました。主な要因は、買掛金及び電子記録債務といった仕入債務の減少2,342百万円等であります。

純資産は、前年度末に比べて679百万円増加し、83,001百万円となりました。主な要因は、利益配当、自己株式取得等による株主資本の減少668百万円、その他有価証券評価差額金の減少796百万円、為替換算調整勘定の増加2,101百万円等であります。当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は66.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年11月12日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	33,316	36,525
受取手形、売掛金及び契約資産	19,006	14,873
電子記録債権	1,390	2,327
製品	5,538	5,808
仕掛品	21,078	23,760
原材料及び貯蔵品	4,675	5,096
その他	5,351	2,275
貸倒引当金	△73	△75
流動資産合計	90,283	90,591
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	27,404	27,786
減価償却累計額	△19,858	△20,424
建物及び構築物（純額）	7,545	7,362
機械装置及び運搬具	21,984	22,549
減価償却累計額	△16,776	△17,777
機械装置及び運搬具（純額）	5,208	4,772
土地	7,343	7,381
建設仮勘定	151	321
その他	4,653	4,792
減価償却累計額	△4,011	△4,160
その他（純額）	642	632
有形固定資産合計	20,889	20,469
無形固定資産	2,127	1,895
投資その他の資産		
投資有価証券	11,196	10,004
保険積立金	526	519
退職給付に係る資産	677	697
繰延税金資産	385	433
その他	1,829	2,045
貸倒引当金	△1,721	△1,789
投資その他の資産合計	12,894	11,912
固定資産合計	35,912	34,278
資産合計	126,195	124,870

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	7,915	5,113
電子記録債務	3,014	3,474
短期借入金	1,469	1,648
1年内返済予定の長期借入金	500	1,000
未払金	1,124	1,429
未払法人税等	915	988
契約負債	16,177	16,693
製品保証引当金	679	759
賞与引当金	1,069	706
役員賞与引当金	41	29
受注損失引当金	176	109
その他	3,796	3,727
流動負債合計	36,882	35,680
固定負債		
長期借入金	1,000	500
長期未払金	1,095	1,193
繰延税金負債	2,227	1,775
株式給付引当金	744	817
退職給付に係る負債	1,383	1,389
資産除去債務	9	9
その他	530	502
固定負債合計	6,991	6,188
負債合計	43,873	41,868
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,831	7,831
資本剰余金	13,028	12,586
利益剰余金	56,092	56,325
自己株式	△5,256	△5,715
株主資本合計	71,695	71,027
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,446	4,650
繰延ヘッジ損益	△519	△473
為替換算調整勘定	5,755	7,857
退職給付に係る調整累計額	△148	△150
その他の包括利益累計額合計	10,534	11,882
新株予約権	91	91
純資産合計	82,321	83,001
負債純資産合計	126,195	124,870

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)
売上高	51,618	55,081
売上原価	42,422	43,082
売上総利益	9,195	11,998
販売費及び一般管理費	7,394	7,841
営業利益	1,801	4,157
営業外収益		
受取利息	110	218
受取配当金	190	238
その他	44	81
営業外収益合計	345	538
営業外費用		
支払利息	28	63
為替差損	184	446
支払手数料	4	12
その他	32	18
営業外費用合計	249	540
経常利益	1,897	4,155
特別利益		
固定資産売却益	291	14
投資有価証券売却益	—	769
特別利益合計	291	784
特別損失		
固定資産除却損	7	0
特別損失合計	7	0
税金等調整前四半期純利益	2,181	4,939
法人税等	753	1,691
四半期純利益	1,427	3,247
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,427	3,247

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	1,427	3,247
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	735	△796
繰延ヘッジ損益	△284	45
為替換算調整勘定	1,335	2,101
退職給付に係る調整額	△18	△2
その他の包括利益合計	1,767	1,348
四半期包括利益	3,195	4,595
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,195	4,595

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

① 自己株式の取得

当社は、2024年3月14日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式の取得を決議し、自己株式を2,243,800株、1,999百万円取得しました。

② 自己株式の消却

当社は、2024年3月14日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、自己株式の消却を行うことを決議し、2024年7月31日付で自己株式を2,243,800株、1,532百万円消却しました。

この結果、その他資本剰余金が442百万円、利益剰余金が1,090百万円、自己株式が1,532百万円それぞれ減少し、当四半期連結会計期間末における利益剰余金は56,325百万円、自己株式は9,675,312株、5,715百万円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、「法人税、住民税及び事業税」及び「法人税等調整額」を「法人税等」として一括掲記しております。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)2
	日本	中国	アジア	米州	欧州	計		
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高								
①プレス機械	9,505	8,979	3,288	8,963	7,723	38,460	—	38,460
②サービス	3,734	869	1,648	2,303	2,247	10,804	—	10,804
③その他	2,289	18	21	—	24	2,354	—	2,354
小計	15,528	9,867	4,959	11,267	9,995	51,618	—	51,618
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	14,056	280	2,656	515	1,108	18,616	△18,616	—
計	29,584	10,147	7,615	11,782	11,104	70,235	△18,616	51,618
セグメント利益	2	675	774	160	208	1,821	△19	1,801

(注) 1 売上高の調整額はセグメント間取引高の消去額であり、セグメント利益の調整額はセグメント間取引消去に伴う調整額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)2
	日本	中国	アジア	米州	欧州	計		
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高								
①プレス機械	11,395	7,169	3,983	9,896	6,935	39,380	—	39,380
②サービス	4,438	843	1,607	3,008	2,869	12,767	—	12,767
③その他	2,836	36	29	—	30	2,933	—	2,933
小計	18,670	8,050	5,620	12,904	9,835	55,081	—	55,081
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	15,286	953	2,572	149	1,043	20,005	△20,005	—
計	33,957	9,003	8,193	13,054	10,878	75,087	△20,005	55,081
セグメント利益	1,968	592	430	1,084	222	4,298	△141	4,157

(注) 1 売上高の調整額はセグメント間取引高の消去額であり、セグメント利益の調整額はセグメント間取引消去に伴う調整額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	1,495 百万円	1,477 百万円

(注) 前第3四半期連結累計期間及び当第3四半期連結累計期間におけるのれんの償却額はありませぬ。

3. 補足情報

受注の状況

当第3四半期連結累計期間の受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高		受注残高	
	金額（百万円）	前年同期増減率（%）	金額（百万円）	前年度末増減率（%）
日本	17,329	△21.1	27,828	△4.6
中国	4,477	△32.8	11,231	△24.1
アジア	5,560	8.9	4,923	△1.2
米州	16,348	23.8	16,766	25.9
欧州	9,014	△32.8	13,605	△5.7
合計	52,731	△12.6	74,355	△3.1

(注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりませぬ。